

「気候変動への対応とくらしの安全防災ハンドブック」

刊行予定

・・・皆様の暮らしの安全防災の手引き書・・・

(社)九州産業コンサルタント協会

1. まえがき

近年わが国でも気候変動に伴う地球温暖化の影響による自然災害が多くなりました。とりわけ、九州では北西部の佐賀県、福岡県南部より熊本県を中心とする南九州においては、自然災害の中でも、地震や洪水、土砂災害等の被害が顕在化しており、地域住民と集落の安全避難と緊急防災対策を余儀なくされています。

現状では、自治体、コミュニティや市町村や企業等の危機管理。防災体制は常に公助の基に置かれて機能しています。今後共、さらなる安全な防災対策に向けた共助避難教育と防災対策BCMの自助教育の準備取り組みが肝要であり官民挙げた協力活動も不可欠となってきました。

本協会においても、九州の産業安全、地域の防災対策、避難教育等の知恵と経験を活かして産業技術の専門家の有志及び会員防災士によって産業地域を守り住民の生命とくらしを守る手引書を企画、刊行することになりました。

かような背景から、産業界や地域の皆様に寄り添いながら、日常の備えの支援につなげたいと考えて「気候変動への対応とくらしの安全防災ハンドブック」を刊行し皆様への暮らしの安全防災の一助となることを願っています。

1. 刊行によせて 元・環境大臣 (新聞社未定・本協会、共刊)

2. まえがき

3. 第1章、危機管理対応編

(1) 危機管理の体制と管理システム

(2) 危機管理のリスクアセスメント

(3) 気象、経済、技術開発、防災対応

4. 第2章、気候変動と脱炭素社会への変革に向けて

1. 気候変動の変様と温暖化への影響

(1) 温暖化の原因と歴史

(2) 温暖化の現況と影響

2. 脱炭素社会へのグリーン技術革新

(1) 温室効果ガスCO₂の削減技術

(2) 脱炭素の技術とカーボンニュートラル

①原子力 ②太陽光 ③風車 ④バイオマス発電

⑤地熱発電所 ⑥水の電気分解水素燃料

⑦化石燃料水素回収燃料

5. 第3章、防災安全、対策、復興編

6. 第4章、安全衛生、避難教育、防災士共助に向けて

7. 第5章、緊急避難連絡体制編